

「評価方法」

- 1 各評価項目について、選定基準毎に、評価項目、採点基準に基づき、下記のとおり評価するものとする。

ア 選定基準 (1)～(4)、(6)

評価		評価係数
A	極めて高い	1.00
B	高い	0.85
C	普通	0.60
D	やや低い	0.50
E	低い	0.25

イ 選定基準 (5)

<団体の所在地>

評価		評価係数
A	本店所在地	1.00
B	支店所在(営業所含む。)	0.50
C	無し	0.00

<市内の事業等実績>

評価		評価係数
A	有り	1.00
B	無し	0.00

- 2 評点については、次の式により算出する。
 評点＝各評価項目の配点×上記1の評価に基づく係数
 なお、算出した評点は、少数以下第3位を四捨五入するものとする。

3 グループ応募の場合の選定基準(5)

選定基準(5)については、各グループ構成団体ごとに評価を行い、合計をグループ団体数で除した数値を評点とする。

例) A・B・C 共同事業体(団体A、B及びCにより構成され、代表団体はC)

- A 市内に本社有り、事業実績有
 B 市内に営業所有り、事業実績無し
 C 市内に本社無し、事業実績有 代表

<団体の所在地>

- A 2点(満点)×評価係数(1.0)=2.0
 B 2点(満点)×評価係数(0.5)=1.0
 C 2点(満点)×評価係数(0.0)=0.0

グループ全体の評点

$$(2.0+1.0+0.0) \div 3 = 1.0$$

<市内の事業等実績>

- A 3点(満点)×評価係数(1.0)=3.0
 B 3点(満点)×評価係数(0.0)=0.0
 C 3点(満点)×評価係数(1.0)=3.0

グループ全体の評点

$$(3.0+0.0+3.0) \div 3 = 2.0$$

「選定方法(例)」

- 1 1位の点数を付けた選定委員数が過半数を超える場合

	A社	B社	C社	D社
a委員	1位	2位	3位	4位
b委員	1位	2位	4位	3位
c委員	1位	2位	3位	4位
d委員	2位	1位	3位	4位
1位	3人	1人	0人	0人
2位	1人	3人	0人	0人
3位	0人	0人	3人	1人
4位	0人	0人	1人	3人

A社が指定管理候補者、B社が次点者

- 2 1位の点数を付けた選定委員数が過半数を超えない場合

	A社	B社	C社	D社
a委員	1位	2位	4位	3位
b委員	2位	1位	4位	3位
c委員	1位	3位	4位	2位
d委員	2位	3位	1位	4位
1位	2人	1人	1人	0人
2位	2人	1人	0人	1人
3位	0人	2人	0人	2人
4位	0人	0人	3人	1人

A社とB社で決選投票(多数決)を行い、指定管理候補者及び次点者を決定